



## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	プレミスト円山公園 鳳苑	階数	地上10F
建設地	札幌市中央区南2条西25丁目167-43	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域/準住居地域、準防火地域	平均居住人員	86人
気候区分	2地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2017年3月 竣工	評価の実施日	2017年3月17日
敷地面積	733 m <sup>2</sup>	作成者	片平 博
建築面積	418 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,784 m <sup>2</sup>	確認者	

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.5

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.4

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.3

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項	
<p><b>総合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>省エネルギー性能、省資源、緑化への配慮を行っている。</li> <li>ロードヒーティング敷設し融雪への取り組みを行っている。</li> </ul>	<p><b>A 省エネルギー</b></p> <p>高性能断熱材の採用、LED照明等の高効率設備機器の採用</p>
<p><b>B 省資源等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防水工事のプライマー採用で化学物質の使用削減に配慮</li> <li>断熱材は特定フロンを含まない材料の選定、グラスウールの採用</li> </ul>	<p><b>D 雪処理</b></p> <p>ロードヒーティングの敷設</p>
<p><b>C 緑化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路沿いに積極的に緑化を行っている</li> <li>中・高木、ピロティ(ポーチ)等の水平投影面積を確保</li> </ul>	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される